ASTERHOBBY NEWS LETTER

23 年 Vol.22

すみません。最終告知です 3。

前号で、緑と黒の仕様の違いを説明しました。日本の予約を頂いているお客様にも口頭で説明しました、が！なんと！その様な営業ミスが続いた環境下でも！先週末の NSS で、耐久テストをした処。ワンタンク40分の連続運転を達成したそうです（驚）
私の当初の見込みでは、この手のエンジンは20分も走れば「御の字」でしたが、倍です！勿論、試作機ですので組み立ては、日本製の量産部品を使用したとは言え、中国工場のベテランがが組み立て、運転は、アメリカのベテランの手によるもので、素人の、お客様アッセンブリのレベルとは条件が、違うでしょうけれど、此のインパクトは、非常に大きかったらしく、なんと NSS の期間内で、予定頒布数の予約をクリアーしてしまったので、若干生産数を増やす（要は、補修部品を減らして）対応する可能性が、出てきました。海外向け、現ご予約者の KIT と完成品は、確保していますので、ご安心ください。あ！少し円高になったので＄1995。全部で（税送料込みで）30万を確実に切る価格で提供できそうですね！もうしばらく、納品御辛抱ください。

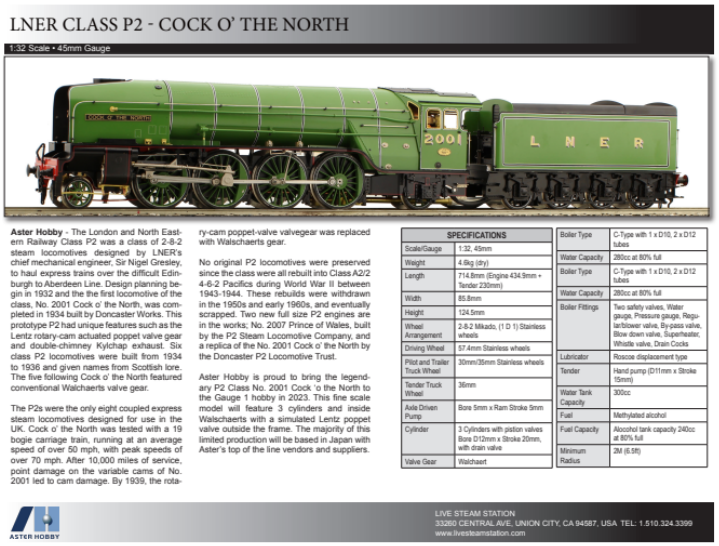
LNERP2　正式な予約受付を開始しています。が！

やっとサンプルが返って来ました。川崎や日本で試験した条件と、海外でのデモ条件の、圧倒的な違いは、一回に連続走行させる時間で、日本では、ワンタンク。と言えば、燃料タンクの事を指しますが！彼等はリュブリケーター（オイルタンク）が空になる迄を指します。と、言う事は、1回1時間くらい、それを平気で終日連続走行をさせます。そこで気が付いて「改良」したのが、今回の修正点でクランクアーム部品を、真鍮鋳物から、SUS の CNC 部品に変えたり、マニュホールドと、両サイドエンジンの潤滑方法を変えます。まぁバルブギヤや、主動輪周りで無かったのは不幸中の幸い。と書くのは簡単なのですが、問題は納期！機械加工部品は結構時間が必要なのです。日本向け価格を変える気は無いですが、今年のクリスマスに間に合うのか、異常にタイトな状況です。今、時間的な余裕が無いので。非常にイラついています。この P2 年内に収める事が可能か？マジで超綱渡りです。

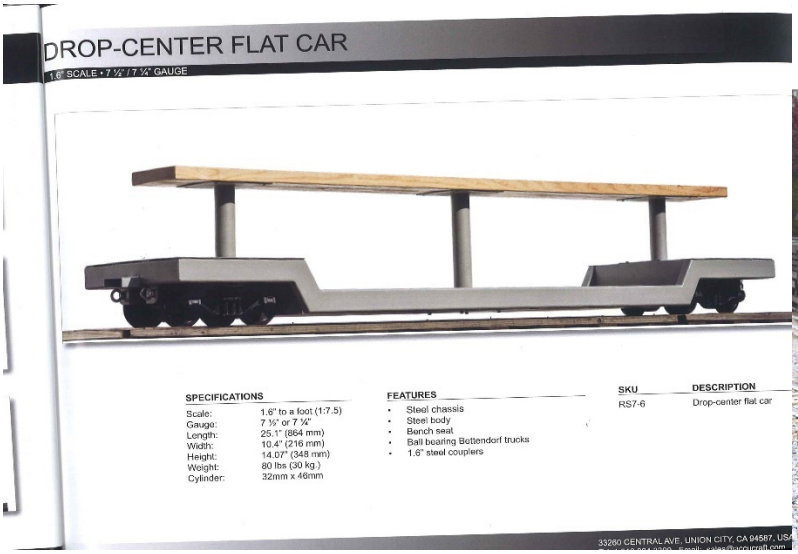
しかし、帰ってきた改造試作！運転は異常に良くなっています（驚）。こうなると修正点は、確実に反映させないといけませんね！本製品の価格は、正式な予約をされた方のみ、電話で、価格をお伝えします。**「証拠が残る形」**での価格提示は控えさせて戴いております（手紙やメールなど、証拠が「残る形」での予約は、一切承りません）。基本海外の価格はキットで US7000ドルを超えています（今、安くしてと海外ディーラーは、訴えていますが、4気筒とは云え、ロースペックの GWR の Castle は6800ドルでした）基本**「予約者のみ」**、この価格で、以降在庫販売や公表価格は、上記ドル換算での、世界共通の価格になります。ご注意ください。お問い合わせはメールで、ご連絡は電話で、電話をしてよい平日の10時から17時の間をご指定下さい。（12 時から13時は、昼休みなので出ません。）

乗用のカタログですが！

全編英語なのですがアキュクラフトの乗用モデルカタログ意外に早く無くなりました。
G と1番ゲージ用は、お蔭さまで完売です。追加発注分も含みです。



一応、愛知のよさみ鉄道。千葉の市川クラブには、会長あてに1部送ってありますので、会員の皆さまは、会長におねだりして閲覧下さい。牽引車輛や、台車なども掲載されています（ただし繰り返す様ですが“全編英語です、且つ我々は門外漢です”
なお OS の北田さん用には、今請求中です。



昨今の円安ですから、以前よりは、安く感じないかも知れませんが、レール等もご用意できる感じです（専門外ですので！）

くそ熱い中、室内に籠って制作活動するのが身の為です。

とは言え何か買いたいモデルが無いと、部屋に籠る事もできないでしょう。上手い方ならネットオークションで安く購入できた旧製品の修理や、コレクションの整備。と言う手もございます。しかし、新製品の提供が遅れております。申し訳ございません。上記新製品。もうしばらく、納品御辛抱ください
在庫チェックは、こちらから：
http://www.asterhobby.co.jp/CL04_01/list.php?major=1